









注:WB, ADB, IMFの奨学生においては交換留学プログラムは対象外となります。

注:日本人学生対象








協定校	 School of International and Public Affairs Columbia University コロンビア大学 国際公共政策大学院 (SIPA) http://www.sipa.columbia.edu/	 Lee Kuan Yew School of Public Policy シンガポール国立大学(NUS) リー・クワンユー公共政策大学院 (LKY-SPP) http://www.spp.nus.edu.sg/	 School of International Relations and Pacific Studies カリフォルニア大学サンディエゴ校 国際関係・環太平洋地域研究大学院 (IR/PS UCSD) http://irps.ucsd.edu/	 SciencesPo. パリ政治学院(シアンスポ) (Sciences Po.) http://sciences-po.eu/	 Hertie School of Governance ヘルティエ・スクール・オブ・ガバナンス (HSoG) http://www.hertie-school.org/home.php?nav_id=363	 GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES SOUL UNIVERSITY ソウル大学校 国際大学院 修士(国際関係) http://gsis.snu.ac.kr/	 北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 修士(法学・国際関係専攻) http://www.sis.pku.edu.cn/english/
所在地	アメリカ合衆国、ニューヨーク	シンガポール	アメリカ合衆国、カリフォルニア	フランス、パリ	ドイツ、ベルリン	韓国、ソウル	中国、北京
募集期間	2011年10月12日(水)～11月9日(水)正午まで(厳守)						
募集人数	1～2名	1～2名	1名	1～2名	1～2名	2～3名	2～3名
派遣期間 *派遣人数によって期間 が変わります	①2012年9月～2012年12月 2012 Fall Term ②2012年9月～2013年5月 Academic Year 2012-2013	①2012年8月～2012年12月 2012 Semester 1	①2012年9月～2012年12月 2012 Fall Quarter ②2012年9月～2013年3月 2012 Fall&Winter Quarters ③2012年9月～2013年6月 Academic Year 2012-2013	①2012年9月～2013年1月 2012 1st Semester ②2012年9月～2013年5月 2012 1st and 2nd Semester Academic Year 2012-2013	①2012年9月～2013年1月 2012 Fall Term	①2012年8月～2013年1月、2013年2月～6月 (ソウル→北京) ②2012年8月～2013年1月、2013年3月～6月 (北京→ソウル)	
東大での身分	「留学」						
派遣先での身分	特別聴講学生(non-degree student)						
授業料	派遣先では不徴収。東大では授業料を納入。						
単位認定	東大で「留学」の場合は、単位認定申請により認められた場合は23単位を超えない範囲で認定。						
奨学金制度	1. 東京大学国際学術交流活動等奨励事業による奨励費 への申請可 2. 日本学術振興会 組織的若手研究者派遣 への申請可 3. 留学生交流支援制度(短期派遣)(JASSO) への申請可 4. 公共政策大学院国際化推進プログラム寄付金奨学金制度 への申請可 **支給は審査合格者のみ						
応募資格	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT100点(CBT250点、PBT600点)以上が望ましい。最低でもiBT89点(CBT230点)以上は必要。 ③基礎的なミクロ経済・マクロ経済を履修済みの者。 ④GREの受験が望ましい。	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT93点(CBT237、PBT580点)以上が望ましい。最低でもiBT89点(CBT230点)以上は必要。 ③基礎的なミクロ経済学を履修済みの者。	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT100点(CBT250点、PBT600点)以上が望ましい。最低でもCBT230点以上は必要。	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT80点、(CBT213点、PBT550点)以上が必須。iBT 89点 (CBT 230点)以上が望ましい。 ③職業経験のある学生は優先される。 ※ビザ申請の方法:フランス大使館領事館にてビザの申請をする前にCampus Franceにてオンライン申請を必要になります。オンライン申請後、キャンパスフランスのアカウント番号を国際企画チームご連絡ください。こちらで団体予約の申請を行います。 www.japon.campusfrance.org	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT100点(CBT250点、PBT600点)以上が必須。iBT 99 (CBT 247点)以上が望ましい。 ③職業経験のある学生は優先される。	①東京大学公共政策学教育部正規課程に在籍する学生であること ②TOEFLスコア:iBT 90 (CBT233/PBT 577)以上 ※CAMPUS ASIAによる派遣は日本人学生のみ	
応募書類 公共政策学教育部提出用	①海外交換留学申請書 ②TOEFL成績証明書(原本又は写)*入試時に提出したものを差し替える場合のみ提出。ただし過去2年以内(2010年1月以降)に受験したものに限り。 ③GraSPP側での面接合格者には、成績証明書(英文)の原本の提出を求めますので準備しておいてください。**本教育部に在籍しているものは免除。 ***各大学への提出書類は合格者に直接通知する。						
応募書類提出方法 提出先	応募書類は電子データ又は紙媒体で提出してください。 電子データ提出先: e-mail: exchange@pp.u-tokyo.ac.jp 紙媒体提出先: 郵送または持参(平日10:00～16:00): 東京大学大学院公共政策学教育部 国際企画チーム 矢嶋 616号室						
問い合わせ先	問い合わせはE-mailにて受け付けます。 exchange@pp.u-tokyo.ac.jp (国際企画チーム 矢嶋)						
スケジュール (予定は変更される場合があります)	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) SIPA教員の面接(ある場合):1月中旬 GraSPP側での合格者決定:12月下旬 SIPAへの書類提出:2月上旬 SIPAより合格者決定:2月下旬 SIPAへのオンライン申請:2月下旬 ビザ手続き、その他準備:2～7月 出発:7月(8月) 授業開始:9月4日(火) (オリエンテーション 8月末) ※ALP program: English for Professional Purposes: International and Public Affairs 英語集中コース:7月下旬より3週間程、受講することが求められる	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) LKY-SPP教員の面接(ある場合):1月中旬 GraSPP側での合格者決定:12月下旬 NUSへのオンライン申請:2月下旬 LKY-SPPへの書類提出:5月上旬(直接郵送) ビザ手続き、その他準備:2～7月 出発:8月 オリエンテーション 8月6日～11日 授業開始:8月13日(月)	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) IR/PS教員の面接(ある場合):1月中旬 GraSPP側での合格者決定:12月下旬 IR/PSへのオンライン申請:2月中旬 IR/PSより合格者決定:2月下旬 IR/PSへの書類提出:4月上旬 ビザ手続き、その他準備:2～8月 出発:9月 秋学期開始:9月24日(月) 授業開始 9月27日(木)	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) シャンソポ教員の面接(ある場合):1月中旬 GraSPP側での合格者決定:12月下旬 シャンソポへのオンライン申請:5月中旬 シャンソポへの書類提出:5月末 ビザ手続き、その他準備:2～8月 出発:9月 オリエンテーション:8月末～9月初旬 授業開始:9月初旬	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) HSoG教員の面接(ある場合):1月中旬 GraSPP側での合格者決定:12月下旬 HSoGより合格者決定:2月下旬 HSoGへの書類提出:未定 ビザ手続き、その他準備:2～8月 出発:9月 オリエンテーション:8月末～9月初旬 授業開始:9月初旬	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) GraSPP側での合格者決定:12月下旬 ソウル大より合格者決定:2月下旬 ソウル大への書類提出:4月上旬 ビザ手続き、その他の準備:2～8月 出発:8月 授業開始:9月1日(1st semester 3月2日) CAMPUS ASIAが採択された場合、定員になるまで随時追加募集の可能性あり。	募集: 2011年10月12日(水)～11月9日(水) 正午 書類選考:11月中旬 GraSPP教員の面接:11月25日(金) GraSPP側での合格者決定:12月下旬 北京大より合格者決定:2月下旬 北京大への書類提出:4月上旬 (TBA) ビザ手続き、その他の準備:2～8月 出発:8月 授業開始:(TBA) CAMPUS ASIAが採択された場合、定員になるまで随時追加募集の可能性あり。

<p>協定校</p>	 School of International and Public Affairs Columbia University コロンビア大学 国際公共政策大学院 (SIPA) http://www.sipa.columbia.edu/	 Lee Kuan Yew School of Public Policy シンガポール国立大学(NUS) リー・クワンユー公共政策大学院 (LKY-SPP) http://www.spp.nus.edu.sg/	 School of International Relations and Pacific Studies カリフォルニア大学サンディエゴ校 国際関係・環太平洋地域研究大学院 (IR/PS UCSD) http://irps.ucsd.edu/	 パリ政治学院(シアンスポ) (Sciences Po.) http://sciences-po.eu/	 Hertie School of Governance ヘルティエ・スクール・オブ・ガバナンス (HSoG) http://www.hertie-school.org/home.php?nav_id=363	 GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES SEOUL NATIONAL UNIVERSITY ソウル大学校 国際大学院 修士(国際関係) http://gsis.snu.ac.kr/	 北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 修士(法学・国際関係専攻) http://www.sis.pku.edu.cn/english/
<p>注意事項</p>	<p>GraSPP側で合格された方は、以下の書類が必要になりますので、早めに準備を始めるようにしてください。</p> <p>Resume/CV Personal statement Recommendation letter (1) SIPA様式のapplication 等</p>	<p>(オンライン申請) http://www.nus.edu.sg/registrar/edu/ng.html#applicationprocedures https://aces01.nus.edu.sg/ngAdmForm/index.jsp 5月1日(直接郵送) https://share.nus.edu.sg/registrar/info/ng/NGCheckList.pdf</p>	<p>2012年度派遣の定員は1名</p>	<p>オンライン申請:5月頃 (メールが届きます)</p> <p>GraSPP側で合格された方は、以下の書類が必要になりますので、早めに準備を始めるようにしてください。</p> <p>Resume/CV Letter explaining your reasons for choosing Sciences Po. Official Transcript form Home univ. Photo Copy of TOEFL 2 academic& 2 professional references (online system) 等</p>	<p>Hertieはコミッティーによる審査があるので、GraSPP側での合格者が全員入学を許可されるわけではない。</p>	<p>ソウル大に1学期間留学後、北京大に1学期間留学したい日本人学生を優先します。</p>	<p>北京大に1学期間留学後、ソウル大に1学期間留学。(もしくは、北京/ソウル大いづれかの大学で半年留学。)</p>
<p>要項の内容の調整及び、最新情報がある場合には、随時HPにて、情報提供をしていきますので、この掲示に気を付けてください。 また、派遣先大学への手続きは年度により変更となることがありますので、最新の情報については派遣先大学からの指示を待ってください。</p>							

協定校	 <p>SIPA School of International and Public Affairs Columbia University コロンビア大学 国際公共政策大学院 (SIPA) http://www.sipa.columbia.edu/</p>	 <p>Lee Kuan Yew School of Public Policy シンガポール国立大学 (NUS) リー・クワンユー公共政策大学院 (LKYSPP) http://www.spp.nus.edu.sg/</p>	 <p>カリフォルニア大学サンディエゴ校 国際関係・環太平洋地域研究大学院 (IR/IPS UCSD) http://irps.ucsd.edu/</p>	 <p>パリ政治学院(シアンスポ) (Sciences Po.) http://sciences-po.eu/</p>	 <p>Hertie School of Governance ヘルティエ・スクール・オブ・ガバナンス (HSOG) http://www.hertie-school.org/home.php?nav_id=363</p>	 <p>GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES ソウル大学校 国際大学院 修士(国際関係) http://gsis.snu.ac.kr/</p>	 <p>北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 修士(法学・国際関係専攻) http://www.sis.pku.edu.cn/english/</p>
-----	--	---	---	---	---	--	---

大学別募集要領

<p>特色</p> <p>コロンビア大学は、ニューヨーク市マンハッタン島にあることから、国際的ビジネス・国際金融センターに関連する分野、国際連合本部などを通じた国際開発分野などに、強みがあります。</p> <p>http://www.sipa.columbia.edu/ http://www.sipa.columbia.edu/academic/calendar/av2011.html http://www.sipa.columbia.edu/resources/services/advising/documents/student_handbook.pdf</p>	<p>LKY-SPPでは、東南アジア諸国からの留学生が多く学習しており、多くのアジア諸国の学生と肩を並べて学習できる利点があります。</p> <p>・アジアの近隣諸国に低価格の航空代金が簡単に移動できる強み</p> <p>http://www.spp.nus.edu.sg/</p>	<p>カリフォルニア大学で唯一、米国と太平洋地域(アジア)の関係に焦点をおいた国際関係学の専門職大学院です。創立わずか20年ながら、Foreign Policy誌では国際政治分野でトップ10にランクされました。カリキュラムは国際関係、公共政策、およびマネジメントの各分野から学際的に構成されています。</p> <p>http://irps.ucsd.edu/</p>	<p>・フランス独自の制度、グランセコール(エリート養成のために国家が設置している高等教育研究機関)。9つあるシアンスポのうち、パリは一番古く、別格で、歴代フランス大統領などを数多く輩出してきました。即戦力となる幹部公務員や企業幹部の養成を目的としています。主にフランス語で行われる12専攻のほか、MPA、MBAの授業は英語のみで行われます。</p> <p>英語のMPA(Master of Public Affairs)の授業を受ける場合(GraSPPからの派遣は主にMPAとMIA)は、職業経験のある学生、又はフランス語の知識のある学生を歓迎します。</p> <p>・ヨーロッパ圏内を比較的簡単に移動できる強み</p> <p>・パリにはOECD本部があり、1年間留学する学生にはOECDでのインターンシップにチャレンジ出来る可能性がある。</p> <p>http://mpa.sciences-po.fr/ http://sciences-po.eu/</p>	<p>ヘルティエ財団の投資により2003年に開校したドイツでは初めての公共政策学の専門職学位課程です。2005年にはベルリン政府より高度な教育を施す機関として表彰を受けています。</p> <p>http://www.hertie-school.org/home.php?nav_id=363</p>	<p>1946年に韓国で初めての国立大学として設立されました。16学部、1大学院、6専門大学院があります。大学評価の世界的指標であるThe Times Higher Educationによる「世界大学ランキング2010-2011」ではアジアで5位で、中国本土ではトップです。「世界大学ランキング2010-2011」ではアジアで3位です。国際大学院(GSIS)は1997年に人文、社会科学、経営、法学の各部門が分野横断的な国際的研究の専門家を養成するために設立されました。</p> <p>http://gsis.snu.ac.kr/ http://oia.snu.ac.kr Home>Exchange students> For Incoming students</p>	<p>北京大学は1989年に、初めての国立の総合大学として設立され、以来中国の高等教育の代表的な教育機関として多くの政治家や科学者を輩出してきました。国家重点大学のひとつであり、大学評価の世界的指標であるThe Times Higher Educationによる「世界大学ランキング2010-2011」ではアジアで5位で、中国本土ではトップです。国際関係学院(SIS)は、1966年に設立されたが、その母体となったDepartment of Political Science1960年に設立されている。国際関係学院ではロンドン・スクール・オブ・エコノミクス(LSE)との提携により英語での授業を提供しており、LSEの教員による授業も行われています。</p> <p>http://www.sis.pku.edu.cn/english/</p>	
<p>趣旨と前提条件</p>	<p>①この交換留学制度は、東京大学大学院公共政策学教育部に在籍中の学生が対象です(来年度から入学が決まっている学生も応募することができます)。なお、この留学制度の趣旨は、英語を上達させるための語学留学ではなく、すでに基礎学力があり、英語も十分できる学生が、その語学力を生かして東京大学公共政策学教育部とは異なる環境で学習することです。その趣旨を十分ご理解の上、応募ください。おもな前提条件は、TOEFL iBTで100点(CBTで250点)、最低でもiBT 89点(CBT 230点)(シアンスポはiBT 80点、(CBT213点)、大学によってはマイクロ経済学の、又はマイクロ・マクロ経済学の、最低基礎レベル(学部で学習済みでも可)を履修済みであることが条件となることもあります。それは、一年時にマイクロ経済学、またはマイクロ・マクロ経済学の履修を義務付けているので、対等の基礎学力を前提とするためです。</p> <p>②こちらの基準をクリアしていても、スタートアップ講習等の補習が必要と派遣先大学が判断した場合には、補習を受けなければならない場合があります。その場合の費用は自己負担です。</p> <p>③派遣先大学への入学手続き、ビザの申請、宿舍の準備、単位認定の調査・申請等、留学に係るすべての手続き及び準備は自己の責任において行ってください。</p> <p>④留学のために発生する授業料以外の費用はすべて自己で負担していただきます。</p>						
<p>履修済み前提</p>	<p>マイクロ・マクロ経済学</p>	<p>マイクロ経済学</p>					
<p>留学中の身分と授業料</p>	<p>この交換留学制度では、東京大学においては、「留学」という身分で、協定大学へ留学していただきます。協定大学では学位を取らない特別身分の学生(特別聴講学生)となります。留学期間中の授業料は東京大学へ支払い、留学先の大学へは授業料を支払いません。</p> <p>東京大学では、入学後に「休学」という身分で、他大学院へ留学すると、休学期間は授業料を免除されますが、その期間は在学年数に算入されず、留学先で履修した科目を帰国後に単位認定することはできません。</p>						
<p>単位認定・振り替えについて</p>	<p>*2010年度より、公共政策大学院とLKYとの、また公共政策大学院とSIPAとのダブル・ディグリー制度を導入しました。2012年度からは公共政策大学院とパリ政治学院とのダブル・ディグリー制度を開始します。ダブル・ディグリー制度による派遣を希望する方は、「2012年度公共政策学教育部 ダブル・ディグリープログラム 募集要項」の内容に沿って申請を行ってください。</p> <p>本人の申請により、帰国後に協定大学において履修した科目を東京大学において単位認定する予定です。内容、授業時間、単位数等を東京大学の規則に則り認定の可否を審議しますので、すべての単位が認定されるわけではありません。修了要件を満たすためにしっかりとスケジュールを立て、取りたいクラスが決まった時点で東大で認定可能かどうかよく確認するようにしてください(事前認定制度のご利用をお勧めします)。</p>						

協定校	 School of International and Public Affairs Columbia University コロンビア大学 国際公共政策大学院 (SIPA) http://www.sipa.columbia.edu/	 Lee Kuan Yew School of Public Policy シンガポール国立大学 (NUS) リー・クワンユー公共政策大学院 (LKY-SPP) http://www.spp.nus.edu.sg/	 School of International Relations and Pacific Studies カリフォルニア大学サンディエゴ校 国際関係・環太平洋地域研究大学院 (IR/PS UCSD) http://irps.ucsd.edu/	 SciencesPo. パリ政治学院(シアンスポ) (Sciences Po.) http://sciences-po.eu/	 Hertie School of Governance ヘルティエ・スクール・オブ・ガバナンス (HSoG) http://www.hertie-school.org/home.php?nav_id=363	 GRADUATE SCHOOL OF INTERNATIONAL STUDIES SEOUL NATIONAL UNIVERSITY ソウル大学校 国際大学院 修士(国際関係) http://gsis.snu.ac.kr/	 北京大学国際関係学院 School of International Studies, Peking University 北京大学 国際関係学院 修士(法学・国際関係専攻) http://www.sis.pku.edu.cn/english/
留学のモデルコース	留学して、単位互換のうえ、東京大学に戻り、東京大学公共政策学教育部での在学期間を2年間で終えるためには、次のようなモデルコースが考えられます。						
参考HP	<p>留学期間は、最長1年間です。SIPAの授業期間は、おおそ、秋学期は、9月第1週より12月まで、春学期は、1月下旬から5月です。</p> <p>(A) 二年生が、秋学期の半年間のみ留学。帰国後3月に卒業。(B) 学部時代に十分な経済学を学習して入学した一年生が、秋学期より1年間留学。帰国後半年を経て卒業。</p> <p>なお、東京大学での在籍が2年間以上になっても構わないという場合には、(C) 二年生の秋学期から一年間留学、という可能性もあります。日程については、下記URLを参照してください。</p>	<p>留学期間は、5ヶ月間です。LKY-SPPの授業期間は、おおそ、秋学期は8月第2週より12月までです。</p> <p>(A) 二年生が、秋学期の半年間のみ留学。帰国後3月に卒業。(B) 一年生が、秋学期より3か月間留学。帰国後一年半を経て卒業。(C) 一年生が、秋学期より6か月間留学。帰国後、翌年3月に卒業。</p> <p>なお、東京大学での在籍が2年間以上になっても構わないという場合には、(D) 二年生の秋学期から一年間留学、という可能性もあります。日程については、下記URLを参照してください。</p>	<p>留学期間は、最長1年間です。IR-PSの授業期間は、おおそ、秋学期は、9月第4週より12月まで、冬学期は、1月下旬から3月まで、春学期は3月下旬から6月です。</p> <p>(A) 二年生が、秋学期の3ヶ月間のみ留学。帰国後3月に卒業。(B) 一年生が、秋学期より3か月間留学。帰国後一年半を経て卒業。(C) 一年生が、秋学期より6か月間留学。帰国後、翌年3月に卒業。</p> <p>なお、東京大学での在籍が2年間以上になっても構わないという場合には、(D) 二年生の秋学期から一年間留学、という可能性もあります。日程については、下記URLを参照してください。</p>	<p>留学期間は、最長1年間です。シアンスポの授業期間は、おおそ、秋学期は、9月第一週より1月まで、春学期は、1月第2週から5月です。</p> <p>(A) 二年生が、秋学期の半年間のみ留学。帰国後3月に卒業。(B) 一年生が、秋学期より半年間留学。帰国後一年を経て卒業。(C) 一年生が、秋学期より1年間留学。帰国後半年を経て卒業。</p> <p>なお、東京大学での在籍が2年間以上になっても構わないという場合には、(D) 二年生の秋学期から一年間留学、という可能性もあります。日程については、下記URLを参照してください。</p> <p>http://www.mpa.sciences-po.fr/index.php?id=12</p> <p>http://admissions.sciences-po.fr/formation.sciences-po.fr/sites/default/files/Calendrier_universitaire_en.pdf</p>	<p>留学期間は、最長6か月間です。HSoGの授業期間は、おおそ、秋学期は、9月第1週より12月中旬までです。</p> <p>(A) 二年生が、秋学期の半年間留学。帰国後3月に卒業。(B) 一年生が、秋学期より半年間留学。帰国後一年を経て卒業。</p> <p>日程については、下記URLを参照してください。</p> <p>http://www.hertie-school.org/campus/student-services/incoming-students/academic-calendar/</p>	<p>CAMPUS ASIAによる派遣の場合、留学期間はおおよそ10ヶ月です。</p> <p>(A) 一年生が、秋学期より1学期ずつ、北京→ソウルまたは、ソウル→北京で授業を受けます。帰国後3月に卒業。</p> <p>(B) なお、東京大学での在籍が2年間以上になっても構わないという場合には、二年生の秋学期から一年間留学、という可能性もあります。尚、休職中にプログラムの一環として、サマースクール開講の可能性もあります。</p> <p>日程については、下記URLを参照してください。</p> <p>http://gsis.snu.ac.kr/</p> <p>http://www.sis.pku.edu.cn/english/</p>	
費用	<p>前述のように、留学期間中の授業料は、東京大学に対して支払い、協定大学院では授業料免除の扱いを受けます。しかし、留学中の住居費、生活費、学生保険、施設利用料など、留学生として当然かかる経費はすべて自己負担となります。生活費や住宅事情は留学先により大きく異なりますので、各自リサーチをしてください。</p> <p>CAMPUS ASIAによる派遣の場合、左記の他、航空費、サマースクール宿泊費は支給されます。</p>						
住居情報	<p>学生寮への申請はできますが、留学期間が半年以下の学生は入居許可が出にくい状況です。民間のアパートも含め、早めにリサーチをするようにしてください。</p>	<p>学生寮は、抽選制です。このほか、学生専用の寮(一軒家をシェアする)も大学の近くにあり、寮の費用は日本円でひと月約6~7万円です。</p> <p>http://www.nus.edu.sg/osa/international/</p>	<p>https://tritonlink.ucsd.edu/portal/site/ucsd/menuitem.e25088f6c289e30b4bb31c8ad74b01ca?vgnextoid=d4e9dc247ef63110VgnVCM10000045b410acRCRD</p> <p>http://icenter.ucsd.edu/isso/index.htm</p>	<p>http://www.international.sciences-po.fr</p> <p>シアンスポには学生寮がないので、自分で探さなければなりません。上記のサイトのハウジング情報から、早めにリサーチするようにしてください。</p>	<p>http://www.hertie-school.org/content.php?nav_id=412</p>	<p>学生寮の申し込みは、Office of International Affairsより申請。また、ホームステイプログラムもあります。以下のサイトを参照。</p> <p>http://english.gwanak.go.kr/homestay</p>	
各種保険の比較サイト	<p>http://www.i-hoken.jp/</p> <p>http://www.asiapacific.sciences-po.fr/en</p>						
留学先の提供する授業について *各大学のHPに掲載されています。各自検索してください。	<p>http://sipa.columbia.edu/academics/sipa_registration/index.html</p> <p>http://www.sipa.columbia.edu/resources_services/advising/documents/student_handbook.pdf</p>	<p>http://www.spp.nus.edu.sg/Programme.aspx</p>		<p>http://mpa.sciences-po.fr/</p> <p>http://master.sciences-po.fr/en/node/14</p>	<p>http://www.hertie-school.org/content.php?nav_id=399</p> <p>http://www.hertie-school.org/downloadcenter.php?nav_id=2049</p>	<p>http://gsis.snu.ac.kr/sub3/sub3_2_1/sub3_2_1.jsp</p>	
その他参考HP	<p>FAQ : GraSPP HPの国際交流 → http://www.pp.u-tokyo.ac.jp/international/fe_program.htm</p>						